メディカル・イノベーション Mt.FUJI 展示会・ワークショップ 開催報告

会場

ソラシティカンファレンスセンター sola city Hall / Terrace Room 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6 2 F

主催

山梨県 (公財) やまなし産業支援機構 メディカル・デバイス・コリドー推進センター

共 催

商工組合 日本医療機器協会、一般社団法人 日本医療機器販売業協会、経済産業省 関東経済産業局

展示会 2月28日(水)13時00分~17時00分 / 2月29日(木)10時00分~17時00分

目的 山梨・静岡県企業、広域連携機関と医療従事者、医療機器メーカー/ディーラーの交流の場とし、 新たなビジネスの機会・コネクションづくりにつなげる

概要 企業、広域連携機関、研究機関等合わせて44者の展示を行いました。2日間で延べ191名の来場があり、出展者と来場者の間や、出展者同士の交流が行われました。

また、展示会場に併設したセミナー会場において、今後の医療機器開発において注目すべきト ピックを取り上げ、ミニセミナーを行いました。

◆出展企業・団体(44者)

東京女子医科大学	ミネベアミツミ㈱	(株)スワ
順天堂大学	㈱テクノサイエンス	㈱電溶工業
(公財)名古屋産業科学研究所	日本製紙(株)	㈱富士エス・エル・アイ
(一社)首都圏産業活性化協会	SyncVision Technology Crop.	藤精機㈱
ニプロ(株)	(株)ゼロワン	(株)バンディック
山梨県産業技術センター	(協組)SPメディカルクラスター	山梨賛友㈱
山梨医療機器研究会	ジーニアルライト㈱	ユウアイ電子工業㈱
(一社)つくばグローバル・イノベーション推進機構	㈱長田電材工業	ラハイナーズ合同会社
(一財)九州オープンイノベーションセンター	㈱アルテック	(株)メイコー
ふくしま医療機器開発支援センター	(株)イワタニ	(株)伊澤製作所
(公財)ふじのくに医療城下町推進機構	㈱江北ゴム製作所	芙蓉実業㈱
ファルマバレーセンター		
(公財)やまなし産業支援機構	(株)コンピュータマインド	(株)ナミキ
メディカル・デバイス・コリドー推進センター		
㈱カタナコーポレーション	㈱サイトウ	(株)eka-heart
㈱アールピーエム	山陽精工㈱	(株)フューチャーズクラフト
㈱フカサワ	シチズンファインデバイス㈱	
	I .	

展示会参加者のご意見・ご感想(抜粋)

- ・お茶の水という立地。山梨・静岡という地域とのマッチングが良かった。
- ・いくつか興味を引く展示があった。
- ・興味深い製品を見ることができた。
- ・多様な会社様とつながりや貴重なお話をさせて頂け大変有意義でした。
- ・展示方法にもう少し工夫があると良かった。

◆ミニセミナー

・2月28日16時30分~17時00分『プログラム医療機器の該当性』厚生労働省医薬局監視指導・麻薬対策課 坂口 翔一氏

・2月29日14時30分~15時00分

『製販企業/ディーラー等々が直面するサイバーウィルスへの「処方箋」』 $\stackrel{\le -1}{=}$ (一社) 医療ISAC 共同創立者 ステアリングコミッティ運営委員 江原 悠介氏



ミニセミナーの様子

<u> フークショップ 2月29日(木)10時00分~12時00分</u>

目的 医療機器の構造や原理を知り、自社の提案力向上につなげる

概要 山梨県・静岡県内の企業を対象に、臨床現場で用いられる医療機器のうち、 人工透析装置、輸液ポンプ、シリンジポンプの3種類について学ぶワーク ショップを開催しました。

第一部では、臨床工学技士の講師から機器の構造や原理についてプレゼン テーション形式での講義を行いました。

第二部では、参加者を2班に分け、機器の実物や部品等を見ながら、実際の医療現場での使用方法やメンテナンスの作業について学びました。



講義の様子

◆第一部 臨床工学技士による機器に関する講義

モデレーター 芝田 正道 氏

国立研究開発法人国立成育医療研究センター 小児透析・血液浄化センター副センター長 手術・集中治療部医療工学室室長

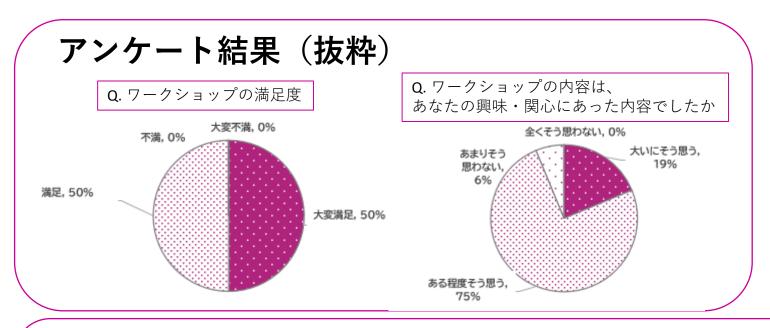
プレゼンター 渡邉 研人氏

独立行政法人 地域医療機能推進機構東京山手メディカルセンター 臨床工学部 副臨床工学技士長

プレゼンター 石森 勇氏

東京女子医科大学病院 臨床工学部 血液浄化療法科

◆第二部 機器の実物を理解するグループワーク 機器提供 ニプロ株式会社





<u>グループワークの様子</u>

ワークショップ参加者のご意見・ご感想(抜粋)

- ・普段知ることの出来ない、リアルな内容を知れて学びになりました。
- ・装置の仕組みや使い方、課題を知ることができました。
- ・部品を理解する貴重な機会となりました。
- ・装置の構造(分解)を見たかった。
- ・清掃の時間と機械の稼働時間を知りたかった。